

2023年度国立遺伝学研究所共同研究、研究会採択一覧

【共同研究(A)】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏名			過年度	所属	氏名
1A2023	宮崎大学	農学部海洋生物環境学科	教授	岩槻 幸雄	サケ科イワナ類似種群とヤマメ類似種群の北西太平洋における在来地理的遺伝系統	新		遺伝情報分析	池尾 一穂
2A2023	東京大学	薬学系研究科	助教	知念 拓実	中心体複製と細胞周期の制御に関わるメカニズムの解明	継	2022(A)	分子細胞工学	鐘巻 将人
3A2023	九州大学	大学院理学研究院	教授	高橋 達郎	真核生物Mcm8-9ヘリカーゼの機能制御機構の解明	新		分子細胞工学	鐘巻 将人
4A2023	九州大学	大学院薬学研究院	助教	野口 泰徳	ヒト細胞DNA複製メカニズムの解明	新		分子細胞工学	鐘巻 将人
5A2023	公益財団法人がん研究会	がん研究所がんゲノム動態プロジェクト	プロジェクトリーダー	大学 保一	転写装置によるDNA複製フォーク動態への影響	新		分子細胞工学	鐘巻 将人
6A2023	Basic Medical Science-Kulliyah of medicine-IIUM-Malaysia		Assistant professor	Wael Mohamed	HMGB1 complex and genetic analysis of ZF model of PD	新		発生遺伝学	川上 浩一
7A2023	Tunghai University	Department of Life Science,	Professor	Yi-Wen Liu	Screening for a transgenic driver line specifying kidney tubular epithelium for the study of renal development and regeneration in zebrafish	新		発生遺伝学	川上 浩一
8A2023	University of Yangon	Department of Zoology	Associate Professor	Moe Thida Htway	Behavior and Genetic Variation of zebrafish in Myanmar	継	2022(A)	発生遺伝学	川上 浩一
9A2023	Universidad Mayor	Center for Integrative Biology	Associate Professor	Leonardo E Valdivia	Identification of gal4 drivers to report and control gene expression in developing zebrafish eyes	新		発生遺伝学	川上 浩一
10A2023	University of Southern California (USC)		Professor	Don Arnold	Shelf-Screening for Negative Valence Neurons in Zebrafish	新		発生遺伝学	川上 浩一
11A2023	INSERM	U 1312 BRIC	Research Director	Majid KHATIB	Validation of the Anti-cancer Molecules Identified by Drug Repurposing Strategy using Zebrafish	新		発生遺伝学	川上 浩一
12A2023	慶應義塾大学	理工学部	教授	清水 史郎	ゼブラフィッシュにおけるC型糖修飾の役割	新		発生遺伝学	川上 浩一
13A2023	CSIR-CCMB		Senior Scientist	Megha Kumar	Shelf screening of GFP transgenic zebrafish lines developed using ztrap transgenesis method	新		発生遺伝学	川上 浩一
14A2023	Shanghai ocean university		Professor	Baolong Bao	The mechanism by which blue light induces the formation of black camouflage color in offshore teleost fish	新		発生遺伝学	川上 浩一
15A2023	Universidad de Los Andes		Associate Professor	Garavito-Aguilar Zayra Viviana	Influence of Fibronectin as an Extracellular Matrix Component Into Early Pronephric Kidney and vascular Development in Zebrafish	継	2022(B)	発生遺伝学	川上 浩一
16A2023	Royan institute		Research assistant	Sedigheh Jalali	Neuropathy diabetic in zebrafish model	新		発生遺伝学	川上 浩一
17A2023	Georgetown University	Neurology Faculty	Professor	Jagmeet S. Kanwal	Neurogenetic Pathways and Mechanisms for Attention	新		発生遺伝学	川上 浩一
18A2023	University of Kansas Medical Center		Research Assistant Professor	Liang Zheng	Zebrafish Models of Thrombocytopenia	新		発生遺伝学	川上 浩一

19A2023	Qingdao University	The Biomedical Science Institute	Professor	Yonghe Ding	To identify transgenic reporter lines labeling cardiac conduction system in zebrafish	新		発生遺伝学	川上 浩一
20A2023	The Hong Kong Polytechnic University	Department of health technology and informatics	associate professor	Alvin, Chun Hang MA	To study the Impact of Cordycepin on the Development of Pancreas by using Gal4 transgenic zebrafish	新		発生遺伝学	川上 浩一
21A2023	Colgate University	Biology and Neuroscience	Assoc. Professor	Jason Meyers	Shelf Screen for Zebrafish Lateral Line Progenitor Cell Markers	新		発生遺伝学	川上 浩一
22A2023	UNIVERSITY OF MADRAS		ASSISTANT PROFESSOR	Balakrishnan Anandan	Screening for zebrafish transgenic lines for in vivo studies of Autophagy in Parkinson's Disease.	継	2022 (I)	発生遺伝学	川上 浩一
23A2023	University of Castilla-La Mancha		Professor	Julio Escibano Martínez	Shelf-screen of Kawakami lab zebrafish fluorescent reporter lines for characterization of adamts14 KO fishes.	新		発生遺伝学	川上 浩一
24A2023	University of Rajshahi		Professor	Alam Khan	Effects of global warming-implicated thermal elevation on heat shock gene regulations and the consequent impact on embryonic development	新		発生遺伝学	川上 浩一
25A2023	Hamad Bin Khalifa University	Sidra Medicine	Manager - lecturer	Sahar Isa Da'as	Genetic network related to colpocephaly or holoprosencephaly brain anomalies	新		発生遺伝学	川上 浩一
26A2023	Reed College	Biology (Cell and Developmental)	Professor	Kara Cerveny	Visual System Growth, Degeneration, and Regeneration: leveraging transgenic tools and cutting edge imaging for understanding blindness	新		発生遺伝学	川上 浩一
27A2023	University of Washington	Department of Biology	Assistant Professor	Jeff Rasmussen	Identification of genetic tools for investigating zebrafish somatosensation	新		発生遺伝学	川上 浩一
28A2023	静岡大学	理学部・創造理学	准教授	日下部 誠	イトヨにおけるエピジェネティックな制御による浸透圧調節メカニズムの解析	新		生態遺伝学	北野 潤
29A2023	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	准教授	石川 麻乃	季節性繁殖を担う鍵遺伝子の進化的機能とその生態系への効果の検証	継	2022 (A)	生態遺伝学	北野 潤
30A2023	桜美林大学	リベラルアーツ学群	助教	大矢 佑基	マイクロフォーカスX線CT装置を用いたヒラムシ類における交接器構造の形態学的研究	継	2021 (A) 2022 (A)	細胞建築	木村 暁
31A2023	埼玉大学	大学院理工学研究科	准教授	川村 哲規	マイクロCTスキャンを用いたゼブラフィッシュHox変異体の解析	継	2022 (A)	細胞建築	木村 暁
32A2023	鹿児島大学	大学院理工学研究科	准教授	上野 大輔	Micro-CT装置を用いた外内部寄生性カイアシ類の寄生様式に関する研究	継	2022 (A)	細胞建築	木村 暁
33A2023	静岡大学	理学部	教授	徳元 俊伸	ゼブラフィッシュ排卵関連遺伝子のゲノム編集魚の表現型解析	新		細胞建築	木村 暁
34A2023	名古屋大学	農学国際教育研究センター	准教授	楨原 大悟	1穂粒数増加遺伝子を導入したイネ準同質遺伝子系統の登熟特性に関する研究	新		細胞建築	木村 暁
35A2023	名古屋大学	大学院生命農学研究科	講師	土岐 和多瑠	micro-CTを用いた材依存性昆虫における微生物共生器官の形態解析	継	2022 (A)	細胞建築	木村 暁
36A2023	名古屋大学	高等研究院	YLC特任助教	萩尾 華子	魚類の視覚機能と視覚路の進化の解析	継	2021 (A) 2022 (A)	システム神経科学	久保 郁
37A2023	北里大学	海洋生命科学部	助教	福田 和也	海産小型ハゼ類の全ゲノム解読から社会状況依存的な性転換能力の進化的基盤を探る	新		分子生命史	工樂 樹洋
38A2023	福岡国際医療福祉大学	医療学部	教授	森 望	NRSF/REST遺伝子の進化的起源の探索	新		分子生命史	工樂 樹洋

39A2023	関西大学	化学生命工学部	准教授	日下部 りえ	食用硬骨魚サンマの分子発生学のための比較解析基盤の確立	新		分子生命史	工樂 樹洋
40A2023	奈良女子大学	研究院生活環境科学系	准教授	高浪 景子	マウスの系統差に着目した知覚感受性の行動遺伝学解析	新		マウス開発	小出 剛
41A2023	帯広畜産大学	グローバルアグロメディシン研究センター	助教	後藤 達彦	野生マウス由来ヘテロジニアスストックの従順性行動に関わる表現型ネットワーク解析	継	2021 (A) 2022 (A)	マウス開発	小出 剛
42A2023	東京都医学総合研究所	依存性物質プロジェクト	主席研究員	笠井 慎也	マウスの適応進化におけるアルコール代謝酵素遺伝子の解析	新		マウス開発	小出 剛
43A2023	愛知県医療療育総合センター	発達障害研究所・障害モデル研究部門	主任研究員	吉崎 嘉一	自閉スペクトラム症の病態における免疫系応答の行動遺伝学解析	新		マウス開発	小出 剛
44A2023	理化学研究所	生命機能科学研究センター 高速ゲノム変異マウス作製研究チーム	研究員	田邊 彰	日本産愛玩用マウスの毛色変異に関する研究	新		マウス開発	小出 剛
45A2023	長岡技術科学大学	物質生物系	准教授	霜田 靖	自閉スペクトラム症の性差に関わる分子機構の解析	新		マウス開発	小出 剛
46A2023	富山大学	学術研究部理学系	助教	玉置 大介	重力の大きさの変化による植物細胞の細胞分裂制御機構の解明	新		生命ネットワーク	越水 静
47A2023	青山学院大学	理工学部	教授	平田 普三	ゼブラフィッシュの系統の相違による薬剤感受性の相違の解析	新		小型魚類遺伝	酒井 則良
48A2023	立命館大学	薬学部	教授	高田 達之	琵琶湖固有魚ホンモロコ (<i>Gnathopogon caerulescens</i>) の配偶子形成	継	2021 (A) 2022 (A)	小型魚類遺伝	酒井 則良
49A2023	名古屋大学	大学院理学研究科	教授	田中 実	小型魚類培養系を用いた減数分裂過程のイメージング法の確立	継	2022 (B)	小型魚類遺伝	酒井 則良
50A2023	京都大学	大学院農学研究科	准教授	木下 政人	同種魚類個体間での組織移植条件の検討-II	継	2021 (A) 2022 (A)	小型魚類遺伝	酒井 則良
51A2023	University of California Davis	Department of Molecular and Cellular Biology	Professor	Sean Burgess	Visualization of the position of telomeres in zebrafish spermatocytes	新		小型魚類遺伝	酒井 則良
52A2023	農業・食品産業技術総合研究機構	作物研究部門 作物デザイン研究領域 作物遺伝子機能評価グループ	上級研究員	Matthew Shenton	野生イネにおける農学的に重要な遺伝子オルソログの有無およびコピー数変異の解析	新		植物遺伝	佐藤 豊
53A2023	静岡大学	理学部	准教授	木寄 暁子	イネにおける種子休眠・発芽制御に関わるINDETERMINATE DOMAIN転写因子の解析	新		植物遺伝	佐藤 豊
54A2023	東京大学	大学院農学生命科学研究科	准教授	伊藤 純一	イネの葉の微細組織における遺伝子発現解析	新		植物遺伝	佐藤 豊
55A2023	吉備国際大学	農学部地域創成農学科	准教授	桧原 健一郎	胚と胚乳の大きさを規定するタイムリングと分子機構の解明	継	2022 (A)	植物遺伝	佐藤 豊
56A2023	名古屋大学	大学院生命農学研究科	助教	縣 歩美	野生イネ遺伝資源を用いた稈形態の多様性の解析	新		植物遺伝	佐藤 豊
57A2023	京都大学	理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻	日本学術振興会特別研究員 PD	山本 啓	小胞体-細胞膜間におけるコンタクト形成の in vitro 解析	新		物理細胞生物学	島本 勇太
58A2023	静岡県立大学	食品栄養科学部	准教授	田村 謙太郎	高等植物における細胞核の物理学的特性	新		物理細胞生物学	島本 勇太

59A2023	近畿大学	生物理工学部	准教授	宮本 圭	マウス初期胚核の物理特性と核骨格タンパク質の関係性の解明	継	2022 (B)	物理細胞生物学	島本 勇太
60A2023	ウィスコンシン大学マディソン校		アシスタントプロフェッサー	鈴木 應志	染色体分配を制御するキネトコアの生物物理学的解析	新		物理細胞生物学	島本 勇太
61A2023	東京大学	大学院薬学系研究科	特任講師	畠 星治	タイムリーな中心体分離の生物物理学的メカニズム	継	2022 (A)	物理細胞生物学	島本 勇太
62A2023	京都大学	ヒト行動進化研究センター	助教	桂 有加子	ツチガエルの性染色体構造と配列の同定	新		比較ゲノム解析研究室	豊田 敦
63A2023	長崎大学	医学部共同利用研究センター	講師	増本 博司	DNA修復タンパクによるR-loop構造を介した遺伝子転写制御機構の解明	継	2022 (A)	微生物機能	仁木 宏典
64A2023	立教大学	理学部	教授	塩見 大輔	バクテリアの細胞壁修復に関わる SanA タンパク質の機能解析	新		微生物機能	仁木 宏典
65A2023	九州大学	大学院薬学研究院	教授	片山 勉	細菌染色体の複製因子、核様体因子、分配因子の細胞内タイムラプス動態解析	継	2021 (A) 2022 (A)	微生物機能	仁木 宏典
66A2023	大阪大学	大学院情報科学研究科	助教	清家 泰介	ショウジョウバエからの分裂酵母Schizosaccharomyces japonicusの単離と表現型の解析	継	2022 (A)	微生物機能	仁木 宏典
67A2023	京都大学	大学院生命科学研究所・附属放射線生物研究センター	講師	古谷 寛治	マイトファジーに着目したゲノムDNA損傷ストレスと細胞分化制御の相互関連機構	継	2022 (A)	微生物機能	仁木 宏典
68A2023	富山県立大学	工学部 生物工学科	准教授	大島 拓	大腸菌HUおよびH-NSIによる核様体基盤構造の構築原理の解明	新		微生物機能	仁木 宏典
69A2023	神戸大学	大学院農学研究科	准教授	石川 亮	イネの栽培化関連遺伝子群の解析	継	2022 (A)	植物細胞遺伝	野々村 賢一
70A2023	東京大学	大学院農学生命科学研究科	助教	三村 真生	イネの葉原基分化過程における細胞質RNA顆粒を介した転写後制御機構の解析	新		植物細胞遺伝	野々村 賢一
71A2023	秋田県立大学	生物資源科学部	准教授	上田 健治	イネの雄性配偶子分化に重要な遺伝子群の機能解析	新		植物細胞遺伝	野々村 賢一
72A2023	公益財団法人東京都医学総合研究所	脳神経回路形成プロジェクト	非常勤研究員	畠中 由美子	サブプレートニューロンの発生起源と発達の解析	新		脳機能	平田 たつみ
73A2023	順天堂大学	医学部	助教	山内 健太	生体内におけるネトリン1の拡散性軸索反発作用の検証	新		脳機能	平田 たつみ
74A2023	東京大学	定量生命科学研究所	教授	胡桃坂 仁志	エピジェネティック因子を含むクロマチン液滴様構造の動態	新		ゲノムダイナミクス	前島 一博
75A2023	理化学研究所	生命機能科学研究センター・発生動態研究チーム	研究員	新海 創也	ヌクレオソーム解像度のHi-CデータとクロマチンX線小角散乱データの定量的関係の解明	継	2022 (A)	ゲノムダイナミクス	前島 一博
76A2023	九州大学	生体防御医学研究所	教授	落合 博	転写依存的なクロマチン拘束性機構の解明	継	2022 (A)	ゲノムダイナミクス	前島 一博
77A2023	東北大学	多元物質科学研究所	助教	伊藤 優志	DNAインターカレーターで処理したヒト生細胞内のクロマチン運動の解明	新		ゲノムダイナミクス	前島 一博

合計 77 課題

【共同研究(B)】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏名			過年度	所属	氏名
1B2023	Weizmann Institute of Science		Principal Investigator	Dvir Gur	Unraveling the Molecular Mechanism of Intracellular Crystal Formation in Zebrafish Iridophores	新		発生遺伝学	川上 浩一
2B2023	北海道大学	北方生物圏フィールド科学センター	准教授	岸田 治	野外実験と集団遺伝学解析から追究する種間交雑の帰結を決定する機構	新		生態遺伝学	北野 潤
3B2023	筑波大学	人間系	准教授	高橋 阿貴	野生由来マウス系統を用いた攻撃行動の個体差に関わる神経回路の解析	継	2021(A) 2022(A)	マウス開発	小出 剛
4B2023	東京理科大学	理工学部・応用生物科学科	客員研究員	花俣 繁	オートファジーによるイネ種子の休眠・発芽制御機構の解明	新		植物細胞遺伝	野々村 賢一

合計 4課題

【国際共同研究】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏名			過年度	所属	氏名
112023	University of Southern California		Professor of Pediatrics and Medicine	James F. Amatruda	Identification of metastatic niche microenvironments	新		発生遺伝学	川上 浩一
212023	Institute of Molecular Genetics and Genetic Engineering, University of Belgrade, Belgrade, Serbia		Associate Research Professor	Aleksandra Divac Rankov	Exploring zebrafish swim bladder as a model for chronic lung diseases	新		発生遺伝学	川上 浩一
312023	The Hebrew University of Jerusalem		Senior Lecturer (Assistant professor)	Yaniv M. Elkouby	Establishment of a culture system of zebrafish oocyte differentiation	新		小型魚類遺伝	酒井 則良
412023	University of Cambridge	Department of Chemistry	Professor	Rosana Collepardo-Guevara	Uncovering the biophysical driving forces for the dynamical behaviour of the H1 protein in the chromatin context	新		ゲノムダイナミクス	前島 一博
512023	Vietnam Japan University, Vietnam National University		Lecturer	Ta Kim Nhung	Genome-wide association study of pericarp color in wild rice population (<i>O. rufipogon</i>)	新		植物遺伝	佐藤 豊

合計 5課題

【研究会】

課題番号	研究会代表者				研究会名称	所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏名		所属	氏名
1R2023	埼玉大学	研究機構 科学分析支援センター	准教授	松岡 聡	微生物バイオプロダクションのための微生物機能の理解とリデザイン	生命ネットワーク	有田 正規
2R2023	九州大学	大学院理学研究院	教授	高橋 達郎	染色体安定維持研究会	分子細胞工学	鐘巻 将人
3R2023	農業・食品産業技術総合研究機構	農業情報研究センター	上級研究員	鐘ヶ江 弘美	第4回 生命科学データベースの利用価値向上のためのアノテーションマラソン	系統情報	川本 祥子
4R2023	京都大学	大学院医学研究科	准教授	田守 洋一郎	倍数性研究会	分子生命史	工樂 樹洋
5R2023	静岡大学	工学部	准教授	新谷 政己	プラスミドの網羅的データベースの再整備に向けて	ゲノム進化・大量遺伝情報	黒川 顕・谷澤 靖洋
6R2023	筑波大学	人間系	准教授	高橋 阿貴	社会性の個体差を生み出す生物学的基盤	マウス開発	小出 剛
7R2023	熊本大学	大学院生命科学研究所(医学系)・分子生理学講座	講師	中條 岳志	エピトランスクリプトーム制御の分子機構と生理機能	無脊椎動物遺伝	齋藤 都暁
8R2023	名古屋大学	生命農学研究科	教授	一柳 健司	転移因子と宿主の相互作用による生命機能と進化	無脊椎動物遺伝	齋藤 都暁
9R2023	東京大学	大学院農学生命科学研究科	准教授	伊藤 純一	イネ分子遺伝学の再興	植物遺伝	佐藤 豊
10R2023	東京大学	大学院薬学系研究科	特任講師	畠 星治	細胞分裂研究会	物理細胞生物学	島本 勇太
11R2023	アニコム先進医療研究所株式会社	研究開発課	研究員	松本 悠貴	コンパニオンアニマルのゲノム医療研究会 2023	情報研究系	中村 保一
12R2023	九州大学	大学院薬学研究院	准教授	尾崎 省吾	微生物の細胞複製システムから紐解く生命のデザイン	微生物機能	仁木 宏典
13R2023	佐賀大学	農学部	准教授	藤田 大輔	イネ属近縁野生種研究会 ―遺伝的多様性研究の将来展望―	植物細胞遺伝	野々村 賢一
14R2023	理化学研究所	生命機能科学研究センター・発生動態研究チーム	研究員	新海 創也	ゲノムモデリング研究会	ゲノムダイナミクス	前島 一博
15R2023	九州大学	生体防御医学研究所	教授	落合 博	クロマチン・細胞核構造の動的変換とゲノム機能制御	ゲノムダイナミクス	前島 一博

合計 15課題